

MEAW テクニックの新しい展開と

Hybrid Orthodontic Treatment System (HOTS) について

池上矯正歯科クリニック 池上富雄

key words: MEAW, HOTS, Micro Implant Screw, インプラント矯正

MEAW テクニックはボストン在住の矯正家 Dr.Y.H.Kim により 1960 年代の中頃に開発され、日本には 1980 年代に導入された矯正治療の概念ですが、いわゆる難症例と言われる症例に対してめざましい治療効果を発揮してきました。しかし、この治療法はその矯正力を患者さんのゴムの使用に頼らざるを得ないという宿命から、ゴムの使用に対して十分な協力が得られない場合には期待通りの効果が得られないばかりか逆の効果が生じるという弱点を内包していました。

演者は 1980 年代の初頭にこの治療法を開発者の直接の指導のもとで身につける幸運に恵まれ、その後 20 年以上に亘って 2,000 例を超す症例に応用してきましたが、この問題を克服するには至りませんでした。

しかし、近年になって矯正用のインプラント装置が開発されるにいたって、これらと組み合わせることによって従来の MEAW の弱点を大いにカバーし得ることに気がつきました。また、小臼歯抜歯症例に対してスライディングメカニックスを応用した新しい治療法を開発することにより、患者の協力度に関わらず、より早くて確実な治療効果を得ることが出来るようになりました。今回、このような発表の機会を得ることが出来ましたので症例の呈示とともにこの新しい考え方と治療方法について述べさせていただきたいと思えます。